



兵庫県立明石南高等学校
77回生年次通信 No.50
2023年9月28日発行

こけ
苔と私

1組担任・竹内 彩乃

今年もこの時期がやってきてしまいました。
そうです。エッセイ執筆の時期です。

しかし今年の私はテーマを昨年のうちに決めていたので、テーマ決めて悩むことはありませんでした。昨年は服をつくるという趣味について書きました。その時に来年はもう一つの趣味である苔について書くぞと決めていました。ただ、なんやかんやと忙しく執筆する時間が捻出できず、修学旅行の隙間時間に書いています。

さて、前置きはこれくらいにして本題に移りたいと思います。

皆さんは苔と聞いたら、地面の緑のカーペットみたいなものをイメージする人が多いのではないのでしょうか。

しかし私が一番お気に入りのカサゴケはちょっと形が違います。葉っぱみたいなのが円状に広がって傘みたいになっていて、とても可愛らしい形をしています。カサゴケは今ある株の近くから新芽が生えてきて、それが成長して、前の株が枯れるという世代交代をします。新芽が上手く開くかどうかは、湿度とかの管理が大切らしいです。

私はカサゴケの新芽を開かせることに何度も失敗しています。

一回目はそもそも新芽をどう育てるのか知らず、なんだかわからないツタ（おそらく管理が悪く謎の形をしていました。）が生えてきた！と書いていました。二回目は新芽が生えてきた！と思って苔屋さんに教わった通りにやってみました。しかし、前回よりも新芽っぽい感じにはなりましたが、開かずじまいでした。三回目、今までで一番開きそうな感じで芽が生えてきました。苔屋さんに教わった通りに管理してみると、今度こそ成功して、新芽が見事ひらきました。大変嬉しかったです。しかし四回目、失敗してしまいました。二回目の失敗と似ているような気はしているのですが、原因はわかりません。忙しくてまた新しい苔を買いに行けていないのですが、再チャレンジしたいと思います。

苔を育てていて気付いたのは、今私が育てている苔は当たり前



ですが、自然に生えているもので、興味がないから気づいていなかったただけだということです。修学旅行の自然体験で森の散歩に参加したのですが、その森の中でも、私が育てている苔と同じものをいくつか見かけました。

皆さんが見ていると思っている景色も実はちゃんと見られてはいないかもしれないですね。視点を変えて見てみると新しい発見があるかもしれません。

ピクトグラムを作りました — 英語科 —

英語コミュニケーションⅡの授業でピクトグラムについて学びました。修学旅行後に全クラスでプレゼンテーションの授業を行いました。授業の進め方としては

- 1) 自分でピクトグラムをデザインし、英語で説明文を作る
- 2) グループ内で英語による発表を行い、班の代表者を定める
- 3) 代表者はクラス内で英語による発表を行う
- 4) 発表を聞いての感想やコメント等を英語で書く

という流れでした。ピクトグラム、説明文、感想・コメントはロイロノートに提出し、クラス内で共有しました。タブレットやスマホでいとも簡単にピクトグラムを作成する皆さんを見ていて、使い慣れていてさすがだなと感心しました。今回は説明文、感想・コメントは翻訳ソフトを利用して作成してもらいました。便利な機能は大いに活用したらよいと思いますが、出来上がった英文が文法的に正しいかを自分で判断する力が求められます。その意味では地道に英文法や語法に習熟していかないとイケませんね。今後の主体的な英語学習への取り組みに期待しています。



課題考査講評

修学旅行があり少し遅くなりましたが、2学期課題考査講評です。よく読んで今後の学習に活かして下さい。

科目	平均点	結果講評と勉強法のアドバイス等
国語	論理【知】 17点 (24点満点) 論理【思】 8点 (26点満点) 古典【知】 11点 (20点満点) 古典【思】 24点 (30点満点)	【論理国語】知識の問題については比較的できていたような印象を受けます。知識はすぐに身につくものでもないので、気を抜かずに取り組んでください。思ったよりも取れていなくて驚いた問題は、【一】の問三の(2)空欄に当てはまる天然資源をすべて選べという問題です。「すべて」という指示が理解できていないのか、本文中に出てきた天然資源を選べばよいと勘違いしたのか、CO2 排出量と関わりのある天然資源が本当にわからなかったのか…いったいどれが原因なのでしょう。サービス問題のつもりだったので残念です。 【古典探究】古文も漢文も夏休みの課題からの出題です。夏休みの課題にしっかり取り組んでいるかどうかが考査の結果に表れています。古文では思考を伴う内容の把握の問題はよく出来ていたのですが、基本的な知識である係結びの法則の問題の正統率が低かったため、間違った人は復習しておいて下さい。漢文は全体的に悪かったです。書き下し文は比較的正答率が高かったのですが、語句の意味や句法が出来ていないので、内容把握まで結びついていません。漢文は慣れればそんなに難しいものではないので、頑張ってください。
日本史	60.4点	Monoxer の取り組み具合がそのまま点数に現れた考査でした。2学期も Monoxer を活用していきます。小テストも行う予定です。良い点を取れた人はその調子で、振るわなかった人は挽回してください。
世界史	45.3点	夏休み課題のプリントより出題した。古代オリエント、黄河文明～古代中国王朝の変遷、隋唐王朝、古代インド文明という幅広くて基本的な事柄を出題した。予想に反して10点以上平均点が低かったのがとても残念である。日々の小テスト、中間考査をしっかりと頑張るように！
数学B	43.8点	等差数列の一般項と和、等比数列の一般項と和、階差数列の一般項、 Σ の計算、漸化式。必ず入試対策でやらないといけない問題である。本当に頑張ってください。働きアリ(2:6:2)の法則を知っているだろうか?集団があれば、よく働く人2割、普通に働く人6割、働かない人2割に分類されるという。働かない2割には最低入らないように這いつくばってほしい。
英語	51.4点	今回の考査は英単語帳 LEAP と長文問題集”It’s a Long Story.”から出題しました。今年の夏休みの課題のポイントは①語彙力をつけること、②長文を読み慣れ

		ること、の2つでした。きちんと取り組みましたか。課題考査は3観点のうち「主体的に取り組む態度」の評価に算入します。テストで点数を取るのが苦手な人は、今後の提出物や授業中の発表等にもしっかりと取り組んで下さい。 ●英単語帳 LEAP (30点) 日本語をヒントに英文の()内に適語を入れる4択問題でした。かなり覚えてきた人と、サボっていた人に分かれました。大学受験で最後にモノを言うのは語彙力です。マークシート方式のテストが多いので、正しいスペルが書けなくても、意味のわかる単語、熟語を増やしていくことが大切です。単語帳だけでなく、教科書で出てきた単語もその都度意味を覚えるように心がけましょう。 ●長文問題集”It’s a Long Story.” (70点) 大問(2)、(3)の長文問題は Chapter 1 と Chapter 8 から出題しました。きちんと問題を解いて、復習した人はよく出来ていました。語彙力をつけるとともに、少し長めの英文を抵抗なく読めるようにしましょう。この問題集1冊真面目に取り組んだ人は少しは役に立ったと思います。大問(4)は各 Chapter の語句のヒントより出題しました。LEAP の講評にも書きましたが語彙力もどんどんつけましょう。
--	--	---

3年次生(76回生)9月の進路関連行事

修学旅行で始まった77回生の高校生活後半。日々の学校生活にしっかりと取り組むとともに、卒業後の進路実現についても本気で行動し始める時期になりました。参考までに3年次生(76回生)の9月の進路関連行事についてお知らせしておきます。9月に入ってすぐ大学・短大等の指定校推薦入試、国公立大学の推薦入試受験希望者の申し込みがありました。それぞれに人数制限があるので校内選考会議を経て受験者を決定しました。就職希望者は8月中旬に校内選考会議を行い、受験企業を決定しました。8月下旬に履歴書等の応募書類を作成し、面接練習が行われました。9月中旬からは就職試験、公務員試験が始まりました。11月になると公募制推薦入試も始まります。77回生の皆さんも1年後には進路決定真っ只中です。今出来ることから一生懸命取り組んでいきましょう。

【9月の進路関連行事日程】

- 9/ 6 (水) 指定校推薦入試申し込み締め切り
- 7 (木) 国公立大学推薦入試申し込み締め切り
- 9 (土)・10 (日) 進研共通テスト対策模試・看護医療模試
- 16 (土) ～就職試験開始